

第4次白岡市男女共同参画プランに掲げる施策推進のための取組に係る平成29年度事業報告(中間報告)

基本目標1 男女共同参画の意識づくり

主要課題1 男女平等意識の浸透と定着

(1) 固定的な性別役割分担意識の解消

番号	施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
1	男女共同参画の視点に立った社会通念・慣行の見直し	固定的な性別役割分担意識に基づく家庭や地域における慣習、社会制度の是正に向け、市民・事業者に向けた啓発・情報提供を行います。	全庁 企画政策課	○市が作成する広報紙等における表現に留意し、男女の多様なイメージが浸透するよう努めている。 ○広報しらおか(平成29年9月号)で、男女共同参画の視点に立った記事「ハーブティ」を掲載した。
			地域振興課	○性別役割分担意識にとらわれない意識が浸透するよう、広報紙・パネル展等において、意識啓発を行った。 男女共同参画パネル展 年4回実施予定 ・6/21～6/29「日本の女性はどう生きてきた？」 ・7/20～7/28「荻野吟子の生涯」

(2) 男女共同参画の視点に立った情報の提供、広報活動の充実

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
2	男女共同参画に関する啓発の充実	家庭、地域、職場等における男女平等や男女共同参画に関する意識啓発、情報提供をさらに進めるために、市民の編集委員によるしらおか男女共生広報紙「ハーブティ」の発行や啓発活動を継続的にを行います。	地域振興課	○公募編集委員による広報紙『ハーブティ』を発行し、さらなる意識啓発を行った。 ・「ハーブティVol. 38」を発行、H29年9月号広報しらおかに掲載した。
3	男女共同参画に関する講座・講演会等の実施	男女共同参画意識の啓発、男女共同参画社会への理解を深めるための講座等を実施し、だれもが参加しやすい学習機会の提供に努めます。	地域振興課	○いろいろな角度から男女共同参画について理解が深まるよう講演会を実施予定。 ・男女共同参画フォーラムを開催予定 1/13(土) 講演会 講師：山口 香氏
4	男女平等・共同参画の視点に立った表現の配慮	社会的性別(ジェンダー)などの固定観念にとらわれず男女の多様なイメージが浸透するように、市が作成する広報紙、ポスター、チラシ、ホームページ等の表現に留意するよう努めます。	全庁	
			地域振興課	○ポスター・チラシの作成、『ハーブティ』の発行等の際には、表現やイラストに配慮し、男女の多様なイメージが浸透するよう努めている。
5	男女共同参画に関する調査研究・情報提供の充実	男女共同参画に関する市内の現状を把握し、新たな課題解決を図るための調査研究を行います。また、ジェンダー統計の導入や市民のニーズに即した資料・情報収集の充実を図ります。	地域振興課	○男女共同参画プランの推進に係る取組の実績や審議会等への女性委員の参画状況等の調査について、全庁に照会し、結果について全庁に報告する。
6	メディア・リテラシーの育成	各種講座の開催や広報紙の活用、さらに教育機関と連携しながら、メディアからの情報を主体的に読み解く力の育成に取り組みます。	地域振興課	○『ハーブティ』発行に際し、わかりやすく情報提供ができるよう情報収集に努めた。機会を捉え、市民のメディア・リテラシーを高めるための情報提供を行っていく。
			教育指導課	○管理職および教員(情報教育主任)を対象として情報モラル(ライン、SNSを含む)の啓発を図る。(校長会・教頭会等) ○児童生徒を対象とした情報モラルを学ぶ機会を計画し、実施した。 ○県主催の研修会等への教職員の参加 ○「子どもの情報端末利用のルール等策定委員会」の実施、議場での会議・ルールの策定。(10月27日実施予定)

主要課題2 男女平等・人権尊重教育の推進

(1)小・中学校教育における男女平等・人権尊重教育の推進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
7	人権教育全体計画等の見直しと実践	各学校の人権教育全体計画、人権教育の視点を明確にした年間指導計画を男女平等教育の充実の視点で見直し実践します。	教育指導課	○人権教育全体計画及び年間計画にもとづき人権教育の視点を取り入れた授業計画と授業実践を行った。 ○家庭教育学級など、学校・家庭・地域との連携を図った人権教育の実践を進めている。
8	個性・適性を尊重した進路指導・活動指導の充実	児童・生徒が性別にとらわれず、個性や適性に応じて主体的に将来の進路を選択できるよう指導を充実します。また、授業や委員会活動、課外活動において、固定的役割分担をなくし、個性を生かして男女が対等の立場でともに学び合えるよう継続的に指導します。	教育指導課	○幼保小連携については、学期に1回ずつ全5ブロックで交流会や授業参観を実施する。 ○幼保小合同研修会を実施した。(①5月26日②10月18日) ○市内すべての中学校で1年生を対象にし、職場体験を実施した。(1月末までに全校実施済) ○企画政策課との協働によりJFA「ユメ先生」プロジェクトを全小学校で行った。
9	男女平等の視点に立った教材・資料等の点検と活用	教材や資料等は性別によって固定した色を使わないなど、男女平等の視点に立って点検・検討を行います。また、男女平等教育の資料の収集、整理、情報提供を進め積極的に活用します。	教育指導課	○道徳や特別活動の授業を中心に男女平等教育の推進をしている。 ○県主催の男女平等教育に関する研修会等、参加可能な研修会の情報提供をした。 ○南中学校において埼玉県産業労働部ウーマノミクス課による講演会を全校生徒・職員・保護者を対象に行った。
10	人権尊重に基づいた性教育の充実	男女が互いの性を理解・尊重し、一人ひとりの人間を大切にすることを体得できるよう、心身の発達に応じた適切な性教育の充実を図ります。	教育指導課	○小学校3年生から体育(保健)で心身の発達の違いを学習した。 ○県主催の「性に関する授業研究会」に参加した。(5名)
11	教職員、保育士等への研修の充実	子どもや児童・生徒に大きな影響を持つ保育士や教職員の男女平等・人権意識をさらに高めるために、それぞれの場で研修や勉強会を通じて理解促進を図ります。	教育指導課	○管理職対象の同和教育研修会の実施した。(8月28日山中集会所にて実施) ○善哉小・中による同和教育研修会(4月6日) ○埼玉人権のつどいへの職員の参加
			子育て支援課	○引き続き男女平等・人権意識をさらに高め、それぞれの場で実践力をつけるために、男女平等・人権尊重教育の研修の充実を図る。

(2)家庭や社会における男女平等・人権尊重教育の促進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
12	保護者・PTAへの意識啓発の促進	児童・生徒が性別にかかわらず自立した生き方ができるように、保護者に向けて社会的性別(ジェンダー)にとらわれない生き方・考え方の啓発を行います。また、授業の補助や下校時の見守り等、地域の人材についても引き続き活用を図っていきます。	教育指導課	○親子いじめナン宣言、人権標語、人権作文への取組を継続的に実施し、保護者の意識を高めた。 ○埼玉県産業労働部ウーマノミクス課による講演会・パネルディスカッションの実施。
13	家庭教育学級等の推進	子育て家庭において、男女ともに性別にとらわれることなく自立することの重要性を理解して、地域・社会全体で子育てを実践できるよう「地域の教育力」の向上を図ります。	生涯学習課	○家庭教育学級合同講座の実施 ・第1回家庭教育学級合同講座 5月23日 講師:SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 杉森 俊文氏 演題「家族でお金の話をしてみよう」147人 ・第2回家庭教育学級合同講座 11月15日開催予定 講師:特定非営利活動法人ハンズオン! 埼玉 西川 正氏 ※白岡市青少年健全育成推進大会との合同開催 演題「お父さんの子育て参加に期待すること(仮題)」 ○各小・中学校への家庭教育学級委託の実施 ・1校40,000円の委託金
14	相談活動の充実	悩み事を持つ保護者や子どもに対する相談活動の充実を図ります。	教育指導課	○白岡市教育支援センターにおける相談体制を充実させた。 ○スクール・ソーシャルワーカーの積極的な活用と有効的な連携の模索。 ○庁内各課・地域医療機関等との連携。

基本目標2 男女がともに役割を担い、健康に暮らせるまちづくり

主要課題1 家庭における男女共同参画の推進

(1)男性の積極的な家庭参画促進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
15	男性の家事参加・日常生活支援の推進	女性が担うことが多い家事に男性の積極的な参加を促すため、家事等の基本的な知識、技術を習得する講座等を開催します。また、講座等に参加することにより、近所づきあいの経験が少なく孤立しがちな男性が仲間づくりや地域活動への参加のきっかけとなるよう働き掛けます。	生涯学習課 (公民館・ 勤労青少年ホーム)	○公民館講座 ・5/28～6/18「男の料理」4回延べ36人 ・11月～12月「男の料理」開催予定。 公民館講座の参加者は高齢者やリピーターが多いことから、若い世代の参加者を増やすために夫婦での参加を認め、公民館を利用したことのない人たちの参加を促している。また、仕事を持つ若い世代が参加しやすいよう講座の開催を日曜日としている。
				○勤労青少年ホーム講座 ・5/27～6/24「料理」5回延べ25人(内男性1人) ・11月～12月「料理」開催予定。 毎年料理講座を開催して、知識・技術の習得の機会を提供している。今後も参加者が増加するよう引き続き募集方法や内容を検討していく。
16	男性の育児参加の促進	両親学級や休日の親子参加イベント等とおして、男性の育児参加をさらに促進します。	健康増進課	○母親学級の4日目と1回コースを両親学級として開催 8回/年 父としての出産・育児に向けての心構え、母への理解・サポート方法等の講話や、妊娠疑似体験、沐浴演習を実施 4回実施：参加者母35名、父28名
			子育て支援課	○子育て支援センター事業「親子講座(父親対象)父子が一緒に遊びを楽しむ中で、子育てについての情報交換や親同士の交流を深めた。 【対象】1歳児の父親 【日時】6/11(日)・・・32組81人 【対象】2歳児の父親 【日時】6/11(日)・・・16組40人 ○児童館事業「パパとあそぼう」父親と一緒にひとつの目的に取り組むことで、父子のふれ合いを深めた。 【対象】4歳～小学校のお子さんと父親 【日時】6/25(日)・・・12組29人
			生涯学習課 (公民館・ 勤労青少年ホーム)	○公民館講座 8/17「夏休み！親子ほしぞら教室」3組6人(内父親2名) 父親も参加できるよう夜間に企画した。

(2)子育て支援サービスの充実

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
17	保育所、学童保育所等事業の充実	保育を必要とする世帯が仕事等と子育てを両立できるよう、保育定員の拡大、特別保育や学童保育所の充実、保育所の地域開放など、多様化する保育ニーズに応じた子育て支援サービスの提供を進めます。	子育て支援課	○11月より学童保育所を1箇所開所する。引き続き多様化する保育ニーズに応じた子育て支援サービスの提供を進める。

18	子育てを考慮した公共施設等の整備	児童遊園等の整備や「赤ちゃんの駅」の設置など、安心して外出できる環境の整備を進めます。また、親子が安全に安心して利用できる公園環境の維持に向け、効果的な更新・補修を行います。	子育て支援課	○「赤ちゃんの駅」については、引き続きホームページや子育て支援ガイドブックを通じて、子育て家庭に周知していく。
			街づくり課	○効果的な更新・補修を行うための計画書(白岡市公園施設長寿命化計画策定業務委託)を作成中。
	子育て相談、仲間づくりの支援と充実	日常的な子育ての悩みを気軽に相談できるよう各種相談を充実させ、利用促進を図ります。また、地域で子育てについての情報交換や親同士の交流を深め、親子がともに育つ場づくりを推進します。	健康増進課	<p>○母親学級に参加したかたを対象に、仲間づくりの機会として母親学級同窓会を開催 4回/年 母親同士の交流の場を提供し、情報交換をととして育児支援を図る。 2回実施:参加者25名</p> <p>○乳幼児健康相談、栄養相談、離乳食教室の実施 各月1回(計測のみは月2回) 12回実施:健康相談 相談者118名(延べ) 栄養相談 相談者32名(延べ) 離乳食教室 参加者45名(延べ) 身体計測 計測者166名(延べ)</p> <p>○フォロー相談の実施 33回/年 臨床心理士による育児支援、精神的援助を行う。 15回実施:相談者51名(延べ)</p> <p>○乳幼児クリニックの実施 6回/年 乳幼児健診後のフォローや個別相談において、経過観察が必要なケースに対して小児科医師による診察、相談を行い、保護者の不安解消を図り、必要時医療機関などを紹介し適切な受診につなげる。 3実施:相談者9名</p> <p>○子育て応援講座 市内在住で就学前の幼児をもつ保護者を対象に、育児支援のための講座を行う。6日間1コース 昨年度に受講した者を対象としたフォローアップ講座を実施。1回/年 1回実施:フォローアップ講座参加者5名</p> <p>○保健センター事業を、市のホームページや広報紙に掲載、毎年保健センター事業等予定表を全戸配布</p>

19			子育て支援課(児童館)	<p>○子育て支援センター及び子育てサロンを運営し、その中で、乳幼児とその保護者を対象とした親子講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東児童館内子育て支援センター「はびちる」 0歳児対象…2コース各16回開催 332人 1歳児対象…2コース各16回開催 599人 2歳児対象…2コース各16回開催 408人 ・西児童館内子育て支援サロン「らぶちる」 0歳児対象…2コース各16回開催 258人 1歳児対象…2コース各16回開催 366人 2歳児対象…2コース各16回開催 456人 ・高岩保育所内子育てサロン「ぶりちる」 0歳児対象…2コース各16回開催 156人 1歳児対象…2コース各16回開催 258人 2歳児対象…2コース各16回開催 188人 ・子育て支援センター「虹」 0歳児対象…2コース各16回開催 123人 1歳児対象…2コース各16回開催 214人 2歳児対象…2コース各16回開催 110人 <p>○育児についての不安解消を図ることを目的として実施した</p> <p>【相談件数】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東児童館内子育て支援センター「はびちる」…29件 ・西児童館内子育て支援サロン「らぶちる」…4件 ・高岩保育所内子育てサロン「ぶりちる」…22件 ・子育て支援センター「虹」…1件 <p>○育児講座を通して子どもの発達について学び、親子のふれあいを深めた。また、子育て家族同士の交流を深めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東児童館内子育て支援センター「はびちる」…6回開催158人 ・西児童館内子育て支援サロン「らぶちる」…6回開催147人 ・高岩保育所内子育てサロン「ぶりちる」…6回開催72人 ・子育て支援センター「虹」…6回開催94人
20	訪問型子育て支援の実施	子育て支援拠点などに出て来られず家に閉じこもりがちな子育て家庭を訪問し、子育ての不安感、負担感、孤立感の軽減に努めます。	子育て支援課	<p>○広報しらおかに訪問型子育て支援事業について掲載し、市民への周知を図った。</p> <p>平成29年9月から実施…0件</p>
21	地域交流事業の充実	身近な地域において子どもたちが様々な体験を通じて豊かな人間関係をはぐくめるよう、各種団体やサークル等地域の人々との交流事業を積極的に進めます。	生涯学習課	<p>○ウィークエンドいきいき体験教室を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田んぼの学校 全4回 5月14日 田植え体験 78人 6月 3日 田んぼの生き物観察会 58人 9月 9日 稲刈り体験 62人 11月11日開催予定 しめ縄作り、お米の試食 <ul style="list-style-type: none"> ・自然観察会 全4回 7月29日 夜の昆虫観察会 18人 8月20日 ミクロの世界探検隊 28人 10月14日 秋のお散歩観察会 4人 12月16日開催予定 ひこべの森 冬のつどい 人 <ul style="list-style-type: none"> ・知ってさわって縄文講座 8月18日 まが玉ペンダントを作ろう 32人
			健康増進課	<p>○白岡市母子愛育会が主催する幼児教室等への支援・協力</p> <ul style="list-style-type: none"> 幼児教室 2回実施(7,9月):参加者 親70名・子77名 料理教室 1回実施(6月):参加者12名 赤ちゃん広場 1回実施(8月):参加者194名

22	ファミリー・サポート・センター事業の充実	育児の援助を受けたい方と子育てのお手伝いをしていただける方との、相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業の充実を図ります。	子育て支援課	○ファミリー・サポート・センター事業 ・入会説明会 毎月開催 ・基礎研修会…延べ28人(2回) ・会員数…479人 ・活動件数…364件 ○緊急サポートセンター事業 ・サポーター養成講座(4日間) 参加者…3人 ・活動件数…2件
23	ひとり親家庭への支援の実施	母子家庭、父子家庭などのひとり親家庭の生活安定と子どもの健全な育成を図るための支援を行います。	子育て支援課	○ひとり親家庭が健全で安定した生活を送ることができるよう、窓口等での相談を充実させ、適切な支援を行っていく。 また、職業能力の開発を支援し、自立に向けた援助を図るため、母子家庭等自立支援給付金事業等をホームページにて周知し利用を促進していく。
24	子ども・子育て支援事業計画の推進	子ども・子育て支援事業計画に基づき、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるための施策を総合的、集中的かつ効果的に推進します。	子育て支援課	○子ども・子育て支援事業計画に基づき、施策を実施していく。

(3)だれもが安心して暮らせる環境づくり

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
25	様々な困難な状況に置かれている人々への支援	高齢者や障がい者、経済的困窮を抱える家庭など、様々な困難な状況に置かれている人々が地域でいきいきと生活ができるよう、地域包括支援センターや地域の機関における情報提供・相談対応を行います。	高齢介護課	地域包括支援センターにおける相談状況(地域包括支援センター報告分) ※延べ人数 高齢者に関する幅広い相談の受け付け。介護、医療、福祉、保健など、様々な制度や地域の社会資源の紹介。 また、高齢者の権利を守るため、関係機関との協力、権利侵害を防止するための情報提供。 ■総合相談(電話・来所・訪問・文書等):715件 ■権利擁護(成年後見相談):0件 ■消費者被害相談:0件
			福祉課	○窓口等で、各種申請を受理するとともに、必要に応じて、福祉サービスの案内及び相談に対応した。
			関係各課 生涯学習課(公民館・勤労青少年ホーム)	○公民館利用者は高齢者が大半であり窓口で色々問い合わせを受けることがある。その際は、関係課などを案内し情報提供に努める。
26	高齢者・障がい者等の家族介護者への支援	家庭内で女性に負担が偏りがちな介護について家族介護者の負担を軽減するために、福祉サービスの充実や介護者同士の交流の場などの情報提供を行います。	高齢介護課	オレンジカフェ実施状況(地域包括支援センター報告分) 認知症カフェ(オレンジカフェ)とは、認知症の人やその家族、地域住民のみなさんが自由に参加して、交流できる場。また、認知症を正しく理解していただくための普及啓発や認知症について相談できる場。 ■実施事業所:6か所 ■回数:23回 ※延べ回数 ■参加者:473人(男性52人・女性190人) ※延べ人数。男女別参加者については、内訳ありの場合のみ。
			福祉課	○窓口等で、各種申請を受理するとともに、必要に応じて、福祉サービスの案内及び相談に対応した。
27	性的少数者に対する理解促進	新規 性的指向や性同一性障害を理由とする偏見や差別をなくし、理解促進等性的少数者の人権侵害の防止に努めます。	全庁	
			地域振興課	○LGBT等性的少数者に対する偏見をなくすため、機会を捉え、広報しらおかや『ハーブティ』において記事を掲載する等の情報提供、啓発を行う。 ・県民講座「知っていますか？LGBT」開催について、広報しらおかに掲載、しらおか男女共同参画推進会議委員にチラシを配布し、情報提供した。

主要課題2 生涯にわたる健康づくり

(1) 女性の健康管理の充実

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
28	妊娠・出産に関わる健康管理の充実	妊娠した女性や出産後の母が健康を保持できるように、健康診査や健康相談、育児指導などライフステージ*や成長段階に応じて必要な母子保健事業等を充実します。また、保健所や埼玉県不妊相談センターの相談や不妊治療費助成事業などについての情報提供に努めます。	健康増進課	<ul style="list-style-type: none"> ○母子健康手帳の交付 妊娠の届出時に状況を伺い出産後への継続支援を行う。 届出件数:195件 ○妊婦一般健康診査 母子健康手帳と併せて健診費用の助成券を交付 ○母親学級を開催 4日間1コース、1回コースをそれぞれ年4回開催 2コース実施:参加者118名(延べ) ○各乳幼児健康診査の充実 4か月児健康診査の実施 月1回 6回実施:受診者198名 10か月児健康診査の実施 月1回 6回実施:受診者207名 1歳6か月児健康診査の実施 月1回 6回実施:受診者217名 3歳児健康診査の実施 月1回 6回実施:受診者234名 2歳6か月児歯科健診(個別歯科健診) 受診者152名(9月末現在) ○新生児、乳幼児、産婦訪問の実施(随時) 訪問数:229件 ○乳幼児健康相談・栄養相談、離乳食教室の実施 各月1回(計測のみは月2回) 12回実施:健康相談 相談者118名(延べ) 栄養相談 相談者32名(延べ) 離乳食教室 参加者45名(延べ) 身体計測 計測者166名(延べ) ○不妊治療費の一部助成 助成申請者:特定不妊治療 13件、男性不妊治療1件
29	性の尊重についての理解促進	妊娠・出産についての知識やそれに関わる女性の自己決定権(リプロダクティブ・ヘルス/ライツ)などについて普及・啓発を行います。	<p>地域振興課</p> <p>健康増進課</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○『ハーブティ』や男女共生セミナー等を通じて、リプロダクティブ・ヘルス/ライツについての情報提供、普及啓発に努める。 ○母親学級において、「妊娠・出産・育児」について保健師、助産師、栄養士、歯科衛生士の講話を実施 1日目「お産の経過、妊娠中の健康管理」講師:助産師 2コース実施:参加者21名 2日目「妊娠中の栄養管理」講師:管理栄養士 2コース実施:参加者16名 3日目「妊娠中の口腔衛生」講師:歯科衛生士 2コース実施:参加者18名 4日目及び1回コース「新生児の保育」「沐浴演習」講師:保健師 4回実施:参加者63名

(2) 男女ともにライフサイクルに沿った健康づくり

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度前期事業報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
30	健康診査受診機会の拡充	市民の主体的な健康管理を推進するために、各種健診の受診についての周知・啓発や受診しやすい環境づくりを進め、受診率の向上を図ります。	健康増進課	<p>○各種がん検診及び特定健康診査の同時実施 胃がん、肺がん、乳がん、子宮頸がん、大腸がんの各検診を実施 特定健診と胃がん・肺がん結核検診を同時実施2日実施 胃がん・肺がん、乳がん・子宮頸がん検診をそれぞれ同時実施中 女性がん検診時に託児を実施中 広報に毎月がん検診のお知らせを掲載 がん検診PRのため、のぼり旗設置、公用車へPRマグネット装着、PR用ポロシャツの着用 40歳以上の市民にがん検診のご案内ハガキを郵送 20代・30代の女性に乳がん・子宮頸がんのご案内ハガキを郵送</p> <p>○がん検診実施状況(9月末現在) 胃がん検診:337名 肺がん結核健診:709名 乳がん検診:620名 子宮がん検診:714名 大腸がん検診:762名</p> <p>○がん検診推進事業(9月末現在) 乳がん検診29名 子宮頸がん検診8名 HPV検診114名 大腸がん検診30名</p>
31	相談事業の充実	利用しやすい健康・栄養相談の体制を整備し、関係機関と連携して健康の維持・増進を支援します。	健康増進課	<p>○健康・栄養相談の実施(月1回) 6回実施・受相者53名(9月末)</p> <p>○健康・栄養相談の実施方法の見直しを検討する。 事業の案内チラシを骨密度測定時等に配布する。</p>
32	専門職の配置拡充	市民参加型の健康づくり事業など、市民の主体的な健康づくり活動を推進するために、保健師、栄養士等の専門職の拡充を図り、適切な配置に努めます。	健康増進課	○保健師、栄養士等の適正配置について検討する。
	健康に関する教育・啓発の充実	生涯にわたって健康に暮らせるよう心身の健康づくり、食育推進に関する学習や運動・スポーツの機会の提供及び啓発活動を行います。また、若年層を対象として、HIV/エイズ、性感染症や薬物乱用防止に関する正しい知識の普及・啓発を行います。	健康増進課 教育指導課	<p>○健康マイレージ事業の実施 20歳以上の市民を対象に、積極的なウォーキングや各種保健事業の参加を促すため、歩行数や事業参加ポイントに応じたインセンティブを提供する。 参加者数:236名(9月末現在)</p> <p>○埼玉県警等[あおぞら]の他、各種外部指導者等を招聘し、各小中学校で薬物乱用防止教室を実施した。 児童生徒への指導を行い意識向上に努めた。また、保健の学習の中でHIV/エイズ等性感染症に対する教育を行った。 ○企画政策課との協働によりJFA「ユメ先生」プロジェクトを全小中学校で行った。</p>

33		生涯学習課	○スポーツ教室の実施 ・「さいかいつぼー教室」8回(5/11、25、6/8、22、7/13、27、9/14、28) 延べ79人 ・「アダプテッドスポーツ教室」3回(5/20、7/8、9/16) 延べ46人
		生涯学習課 (公民館・ 勤労青少年ホーム)	○公民館講座 ・5/24～7/26「やってみよう! ゴルフ」10回延べ96人 ・5/28～7/7「楽しくやってみよう太極拳」4回延べ72人 ・6/6～6/2「片足立ち健康法!」4回延べ161人 ・5/28～6/18「男の料理」4回延べ36人 ・5/27～6/24「料理」5回延べ25人 ・11月～12月「楽しくやってみよう太極拳」「男の料理」、「料理」開催予定 市民が健康に関心を持ち生活に運動を取り入れるため健康体操やスポーツの講座を企画し、多数の参加があった。また、毎日の食事を健康について考えながら料理する講座を開催した。

基本目標3 一人ひとりが活躍するための環境づくり

主要課題3男女がともに働きやすい環境づくり

(1)働き方を見直した、多様な働き方ができる環境づくり

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
34	ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方の情報収集・提供	ワーク・ライフ・バランスを実現する働き方や両立支援の取組について、市民や事業者等への情報提供を行います。	商工観光課	○県や関係機関から送付されるポスターを掲示し、パンフレットを配布し、情報提供を行なった。
			地域振興課	○『ハーブティ』や講演会において、情報提供を行い、ワーク・ライフ・バランスの普及啓発に努める。 ○男女共同参画フォーラムを開催予定 1/13(土) 企業による多様な働き方等の紹介、パネル展の実施
35	就労に関する情報の収集・提供	良好な就労環境で働くことができるよう、ハローワーク等の求人情報、パート、派遣労働、SOHOなどに関する情報の収集、提供を行います。また、テレワーク、在宅ワークなどの労働実態の把握を進めます。	商工観光課	○春日部・大宮のハローワークと連携し、求人情報を定期的に更新し、窓口において閲覧を実施している。 ○求職者に対し、ハローワーク求人情報オンラインサービスを活用し、毎日更新される最新の求人情報を提供している。地域包括支援センターにおける相談状況(地域包括支援センター報告分)※延べ人数 高齢者に関する幅広い相談の受け付け。介護、医療、福祉、保健など、様々な制度や地域の社会資源の紹介。 また、高齢者の権利を守るため、関係機関との協力、権利侵害を防止するための情報提供。 ■総合相談(電話・来所・訪問・文書等):715件 ■権利擁護(成年後見相談):0件 ■消費者被害相談:0件
36	労働に関する相談体制の充実	相談者がかかえる様々な問題を迅速かつ適正に対処するための情報収集・提供体制を、関係機関との連携強化を図りながら充実します。	商工観光課	○国や県から提供されるパンフレットを配布し、情報提供を行なった。 ○労働に関する相談・問合せ等に対応するため、担当機関の情報を収集し、相談窓口の紹介等に努めている。
37	農業に携わる女性への支援	男女共同参画への理解を推進するため、農産物加工・販売等に取り組む女性農業者への研修や講習等を関係機関を通じて開催し、農業における女性の経営参画を促進します。	農政課	○平成29年11月18日(土)農業祭への参加。 ○視察研修の実施。
38	商工業等に携わる女性への支援	商工業に携わる女性が、地域経済の活性化を担えるように経営戦略を学べる研修会、講習会等を、関係機関を通じて開催し、商工業における女性の経営参画を促進します。	商工観光課	○商工会女性部が実施する事業に対して支援を行なった。 ○商工業の進行等に関するセミナーの開催等の情報提供を行なった。
39	就労に関する法・制度の周知、啓発	勤労者及び事業主に対して、『男女雇用機会均等法』*、『育児・介護休業法』*、『女性活躍推進法』、ポジティブ・アクション等、女性の雇用や職業と家庭の両立に関する法・制度の周知や活用促進を、国や県など関係機関と協力して進めます。	商工観光課	○国や県から提供されるパンフレットを配布し、情報提供を行なった。

(2)女性のチャレンジ支援

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
40	職業能力の開発と支援	技術や職業能力の開発、情報や学習機会の提供などを通じ、就職や再就職等を希望する女性に対して、職業能力開発のための支援を行います。	商工観光課	○県立職業能力開発センターや県立高等技術専門校の入稿案内や各種講座開設などの技能習得に係る情報提供を行なった。
41	起業・再就職に関する支援	起業や再就職を希望する女性に対して、各種情報提供を行うとともに、関係機関と連携したセミナーの開催、相談等の支援を行います。	商工観光課	○春日部、大宮の公共職業安定所からの求人情報紙などを活用し、情報提供を行なった。 ○商工会と連携し、創業希望者向けのセミナー開催等の情報提供を行なった。 (創業塾を開催 6名参加)

主要課題2 政策・方針決定の場への参画促進

(1)審議会等における男女共同参画の促進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
42	審議会等への女性の参画の促進	政策・方針決定の場への女性の参画を進めるため、審議会等への女性委員の登用を促進します。平成33年度までに登用率を30%とするように努め、女性委員のいない審議会等の解消に努めます。	全庁 下水道課	委嘱期間内のため未実施。平成30年度4月予定。
			高齢介護課	白岡市介護保険等運営協議会 介護保険制度及び高齢者福祉制度の適正かつ円滑な運営を図るため、白岡市介護保険等運営協議会を設置する。 ■第5回:17名(男性:15名・女性2名) ■第6回:19名(男性:16名・女性3名)
			環境課	○審議会および協議会への女性委員の登用を意識付けがされた。 ・環境審議会において、委員10名のうち4名の女性委員に参加していただいている。今後も、男女問わずに参加しやすい雰囲気を作り、委員選出団体(委員は推薦されている)ならではの視点から積極的な意見交換が行われる会議運営を目指す。 ・空家等対策協議会において、委員11名のうち1名の女性委員に参加していただいている。今後も、男女問わずに参加しやすい雰囲気を作り、委員選出団体(委員は推薦されている)ならではの視点から積極的な意見交換が行われる会議運営を目指す。 ・彦兵衛下小笠原遺跡ふるさとの森検討協議会において、委員10名のうち2名の女性委員に参加していただいている。今後も、男女問わずに参加しやすい雰囲気を作り、積極的な意見交換が行われる会議運営を目指す。
			地域振興課	○審議会等への女性委員の参画状況等の調査を通じ、新規組織の立ち上げや、委嘱替えなどに女性委員を積極的に登用するよう、職員に対し意識づけをした。 ・審議会等全体への女性委員の登用・参画率 平成29年4月1日現在23.8%。
43	女性の人材発掘と活用	審議会等の委員候補者や男女共同参画に関連した講座の講師候補者として女性の参画を促すため、様々な分野で知見や経験を有する人材リストの充実と活用を促進します。	地域振興課	○審議会等への女性委員の登用に活用できるよう女性の人材情報の収集を行っていく。
	市政に係る情報提供の充実	市政に対する市民の関心を高め市民参加を促進するため、市の施策や議会に関する積極的な情報提供に努めます。また、参画と協働のまちづくりサポーター制度の充実を図ります。	地域振興課	○市政等の情報提供を充実させるため、参画と協働のまちづくりサポーター制度による情報提供を行っている。平成 29年度では、9月末までに14件の情報を配信した。

44			議会事務局	○広報紙(議会だより)を全世帯、関係機関、団体等に配布(5月、8月)
				○ホームページに議会情報を掲載
				○行政情報モニターにより議会会期等を周知
45	女性の会議等への参画の支援	会議・相談等への女性の参画を推進するため、一時保育サービス等を実施するなど参加しやすい体制づくりを進めます。	全庁 生涯学習課(公民館・勤労青少年ホーム)	○公民館前期講座「ビジュアルアクセサリ講座」で、一時保育を実施した。1回参加者8人(うち一時保育利用者7人)
			地域振興課	○公民館前期市民企画講座で、子どもと一緒に参加できる講座「ベビ&ママプロポーショナルケア教室」を実施した。4回延べ親子37組 ○女性相談室、講演会等開催等の際に一時保育を実施する。平成29年度上半期女性の相談室での一時保育利用なし。

(2) 事業所における取組の推進

番号	具体的施策名	意識・配慮度	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
46	方針決定の場への女性の参画推進に向けた情報提供	事業所等における方針決定過程への女性の参画の推進に向け、事業者に対して国・県等の支援に関する情報や取組事例などについて情報提供を行います。	商工観光課	○国や県から提供されるパンフレットを配布し、情報提供を行なった。

主要課題3 地域・社会活動への参加促進と環境づくり

(1) 地域・社会活動における男女共同参画の推進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
47	自治会等地域活動の男女共同参画の促進	行政区、自治会、PTAなどの身近な地域活動に男女がともに参加し、性別による固定的な役割分担をなくし、主要な役割を女性も男性も担いながら活発な活動ができるよう意識啓発に努めます。	地域振興課	○10月に実施する行政区長会の県外視察研修で、長野県上田市の取組を学び、各行政区等での男女共同参画を促進する。
			地域振興課	○参画と協働のまちづくりサポーター制度による登録者へのボランティア情報等の提供や参画と協働の市民活動掲示板での情報掲示を通じて、地域活動・ボランティア活動の促進を図っている。
	地域活動、ボランティア活動への参画の促進	様々な地域活動やボランティア活動に、子どもや高齢者、女性、男性などだれもが気軽に参加できるよう取り組んでいきます。	環境課	○白岡市資源回収事業奨励金交付対象団体(10団体が登録)に奨励金を交付。 ○ごみゼロ・クリーン運動の実施した。市内全域を対象として市民9,502名の参加により8,900kgのごみを回収した。

48			生涯学習課	○ペアーズバンクの充実 ペアーズバンク(ペアーズリーダー・ペアーズサークル)の情報を市公式ホームページに掲載した。
			生涯学習課 (公民館・ 勤労青少年ホーム)	○公民館市民企画講座の開催 市民と行政が協力して豊かな地域社会を築くとともに地域文化の振興と住民の福祉、健康の増進を図り、より質の高い学習の場を市民に提供するため、市民自らが企画・運営する「市民企画講座」を開催した。 前期 ・5/30～6/20「ベビー＆ママプロポーションケア教室」4回延べ37人 ・5/28～8/27「やさしい古事記講座」4回延べ58人。応募団体は男性が主体となって活動した。 後期 ・11/27～2/19「陶芸教室～春を彩る陶雛人形～」4回開催予定
			生涯学習課(図書館)	図書館まつり2017 11/25(土)開催予定 2月 ブックススタートボランティア養成講座 開催予定
49	ペアーズ！しらかあ＊を活用した多様なプログラムの実施	ペアーズ・アカデミー＊等を通じて、市民の意向や時代のニーズに応じた多様な学習機会を提供します。また、開催時の一時保育や公共施設等の活用など様々な支援体制を検討します。	生涯学習課	家庭教育学級合同講座における一時保育の実施 ・第1回家庭教育学級合同講座 2人 ○ペアーズアカデミー 「ジャンル」環境 7月6日、13日、20日、27日(全て木曜日)4回講座 「講座名」環境について知ろう！ 受講者数延べ 78人 「ジャンル」芸術 9月3日、10日、17日、24日(全て日曜日)4回講座 「講座名」コンパクトデジタルカメラ「入門編」 受講者数延べ 84人 「ジャンル」自然 11月9日、16日、12月14日、12月21日(全て木曜日)4回講座 開催予定 「講座名」初めてのバードウォッチング「入門編」 受講者数延べ 人 「ジャンル」しらかあ学 平成30年2月1日、8日、15日、22日(全て木曜日)4回講座 開催予定 「講座名」社寺の歴史と文化を学ぶシリーズ2 受講者数延べ 人 ○フライデーナイトペアーズ 10月20日、11月17日、12月15日(全て金曜日)3回講座 開催予定 「内容」(仮題)縄文時代の白岡 受講者数延べ 人 ○図書館主催講座の開催 図書館の利用促進に向けて、各種講座を実施する。 ・8月3日、10日 夏休み子ども講座「本の帯・POPづくり講座」 参加者 延べ39人 ・9月10日 児童文化講座「グリム童話の森を考える」 参加者 延べ27人 ・10月16日、23日 歴史講座「古文書にみる白岡の歴史」(古文書を読もう・古文書の意味を探ろう)開催予定 ・1月 文学講座 開催予定
50	女性リーダー、団体の育成	地域で活動する女性のリーダーとしての資質の向上を促し、地域活動の中核を担えるように、また地域で活動している様々な団体が、男女共同参画の視点を持った活動団体となるように働きかけていきます。	地域振興課	○男女共同参画推進委員や委員の所属団体へ研修、講習会等の情報提供を行った。
			生涯学習課	○社会教育関係団体への登録
51	国際社会への理解と交流の促進	男女共同参画に関する国際的な動向を知るとともに、多様な価値観を尊重し国際社会への理解を深めるため、学習資料の収集や外国人との交流の機会を確保します。また、国際交流活動団体の支援や市内の外国人への情報提供など様々な支援を行います。	地域振興課	○市民と市内在住外国人の交流を図る機会を確保していくため、国際交流オープンサロンを2回実施した。 ○市内在住外国人の日常生活に必要な不可欠な日本語学習を支援するため、木曜日と日曜日に日本語教室を開催している。

(2)防災等における男女共同参画の推進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
52	防災・災害復興時における男女共同参画の推進課	防災や災害時の活動に女性が重要な役割を果たすことができるよう、地域防災計画の策定過程への女性の参画拡大及び防災訓練や防災リーダー養成講習会への女性の参画を促します。また、女性のニーズに対応する防災用品の備蓄を行います。	安心安全課	○平成29年9月21日、乳幼児を持つ母親を対象とした職員出前講座を行った。(参加者10名)
53	環境の分野における男女共同参画の推進	持続可能な社会の実現に向けて、環境保全等に関する女性の高い関心や豊かな知識・実践的な経験等をより広くいかす観点から、環境審議会等環境分野における政策・方針決定過程への女性の参画促進を図るとともに、市民参加による環境保全の取組を進めます。	環境課	○グリーンカーテンの作成を通じて、地球温暖化防止に対する意識の向上を図る。平成29年度は5月17日に80世帯に対してゴーヤの苗木を配布した。 ○環境学習会を開催し、大人も子どもも楽しみながら環境について学べる機会を提供していく。平成29年度は7月26日に「ガスの科学館」と「科学未来館」にて身近な環境問題を切り口に環境学習を開催した。

基本目標4 男女の人権を守る体制づくり

主要課題1あらゆる暴力の根絶

(1)配偶者等からの暴力に対する施策の推進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
54	DV・デートDV防止のための広報・啓活動の充実	DVの防止に向けて、講座の開催や情報提供を行い、DVに関する広報・啓活動を実施します。また、若い世代に向けてデートDVについての意識啓発を行います。	地域振興課	○広報紙、パネル展等において、DVの防止、デートDVについての意識啓発を行う。 ・広報しらおか11月号にDV防止記事を掲載予定 ・DV防止パネル展11月予定 ・新成人へ小冊子「知っていますか？デートDV」を配布予定
			教育指導課	○人権研修会でDVの内容(デートDV含)に触れ、教職員の危機意識を高めるよう努めた。(校内人権研修会の実施) ○教職員・児童生徒対象の人権やDVに関する啓発文書の発出や講演会開催の告知を行った。 ○各校においてデートDVを含む人権・道徳教育を実施した。
55	DVに関する相談窓口の充実	安心して相談できる環境づくりを進めるために、相談体制の充実を図ります。また、被害者や周囲の人に早めの相談を促し深刻な被害を未然に防止するために、相談窓口の周知を図ります。	地域振興課	○人権相談を月1回、女性の相談室を月2回(全72枠)開設。広報しらおか11月号にDV相談窓口を掲載する。
			関係各課 市民課	○DV及びストーーカー行為等の被害者からの相談を受け、住民票等の交付制限など戸籍・住民基本台帳事務における支援措置を行っている。 (H29.4月～9月に支援措置を行った件数・・・戸籍事務における支援措置6件、住民基本台帳事務における支援措置7件)
56	DV被害者の緊急一時保護と自立の支援	緊急に保護を求めてきた被害者が婦人相談センターや民間シェルターに一時保護されるまでの間、避難場所の提供や同行支援などにより、被害者および被害者が連れている子どもの安全を確保します。また、DV被害者が自立した生活を始めることができるよう支援を行います。	地域振興課	○婦人相談センター等の関係機関とより連携するための研修会、情報交換会等への参加や自立をサポートするステップハウスの利用についての情報収集をしていく。
			関係各課	
57	関係機関との連携	DV被害者に対する支援を全庁的に行うため、庁内DV対策連携会議で情報共有と連携を図ります。警察、県、民間団体等庁外の関係機関との連携についても検討します。	地域振興課	○6月に庁内DV対策連携会議を設置した。関係各課と連携を蜜にし、DV被害者の支援を行っていく。
			関係各課 市民課	○随時、人権担当及び関係各課と連携を図り、支援体制の強化を図っている。

(2)子どもや高齢者に対する暴力を根絶するための取組

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
58	子どもの人権についての啓発の充実	児童虐待は子どもに対する著しい人権侵害であることから、子どもの人権や児童虐待防止について広報・啓発活動を行います。	教育指導課	○職員会議・研修会等で児童虐待について協議し、教職員の危機意識を高揚に努めている。 ○教職員・児童生徒対象の虐待や育児放棄等に関する啓発文書の発出や講演会開催の告知を行った。 ○庁内各課・児童相談所との情報共有・連携。
			子育て支援課	○11月の児童虐待防止月間に、車で啓発品を配布しながらのキャンペーンを実施し、広報等でも周知を行い市民の意識啓発を図る。
59	要保護児童対策地域協議会の充実	虐待の早期発見・早期対応のため、地域の関係機関と連携し、支援体制の強化を図ります。	子育て支援課	○代表者会議、実務者会議、個別ケース検討会議を開催し、要保護児童の支援の進行管理等をし、虐待の早期発見・対応を図るとともに関係機関と更に連携を強化していく。 ・代表者会議 5月11日開催 ・実務者会議 5月18日・8月24日開催
60	高齢者への虐待防止対策の推進	地域包括支援センターを中心に地域との連携を図り、高齢者虐待防止の啓発に取り組んでいきます。	高齢介護課	虐待案件状況(地域包括支援センター報告分)※延べ人数 高齢者の権利を守るため、関係機関との協力、権利侵害を防止するための情報提供。 ■相談(新規・継続・延長):11件 ■訪問(新規・継続・延長):5件 ■立会い:0件 ■緊急措置:0件

主要課題2 あらゆる形の嫌がらせ行為の防止

セクシュアル・ハラスメントやストーカー行為等の防止の取組

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
61	セクシュアル・ハラスメント防止の啓発	職場、学校、地域等あらゆる場におけるセクシュアル・ハラスメントを根絶する意識づくりに向け、研修会等で意識啓発を行います。	地域振興課	各種委員の会議等の際、機会を捉えてゆるハラスメント防止についての意識啓発を図る。 ・職員や各種委員を対象に実施した人権・同和問題研修会の中で、セクシャル・ハラスメントも人権問題のひとつと説明した。 人権・同和問題職員研修会 7/19 (97名)
			商工観光課	○国や県から提供されるパンフレットを配布し、情報提供を行なった。
62	ストーカー行為等の防止の啓発	ストーカー行為、モラル・ハラスメント、パワー・ハラスメント、マタニティ・ハラスメント等あらゆる形の嫌がらせ行為防止のための情報提供、相談体制の充実を進めます。	地域振興課	○ストーカー行為やモラル・ハラスメント、パワー・ハラスメント等あらゆる形の嫌がらせ行為防止のための情報提供、相談体制の充実を進めます。 ・職員や各種委員を対象に実施した人権・同和問題研修会の中で、ストーカーも人権問題のひとつと説明した。 人権・同和問題職員研修会 7/19 (97名)

基本目標5 計画推進の体制づくり

主要課題1 市民との協働による推進体制の整備

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
63	しらかば男女共同参画推進会議の運営	知識経験者、団体推薦、公募の市民等によって構成される推進会議で計画の進捗状況を点検し、施策に対する提言を行います。	地域振興課	○第1回しらかば男女共同参画推進会議 7/13開催 推進委員向け男女共同参画研修会を行った。
64	地域の市民活動団体等への支援	男女共同参画などを推進する市民、事業所、団体、グループ、NPO*等との連携や支援を行い、市民と市が協働して男女共同参画の推進を図ります。	地域振興課	○協働のまちづくりを推進するため、協働のまちづくりモデル事業の市民提案事業を3事業採択した。

主要課題2 庁内推進体制の充実

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
65	女性政策庁内推進会議の活動の充実	プランの推進状況の把握や研修会等を実施し、庁的に男女共同参画の推進を図ります。	地域振興課	○第1回女性政策庁内推進会議 7/4開催 委員向け男女共同参画研修会を行った。
66	指定管理者等に対する男女共同参画意識の啓発	男女共同参画や人権についての意識を高めるために情報提供、研修等への参加を促進します。	地域振興課	○人権研修会等への参加を促していく。 ・人権・同和問題職員研修会 7/19開催

主要課題3 庁内の男女平等施策の推進

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
67	女性職員の管理職等への登用促進	庁内における方針決定過程への女性の参画を推進するため、昇任試験の受験奨励のための環境整備やプロジェクトチーム等への女性の登用を進めます。	総務課	○主査への昇任について、従来の昇任試験とは別の方法を検討中である。
68	男女平等を推進するための職員研修の充実	職員が男女平等の視点で職務を遂行できるよう、研修の充実と講座等の情報提供など参加の促進を行います。	総務課	○他機関で実施している研修について周知し、職員の参加促進に努めている。 日本経営協会が実施する平成29年度「輝く！ダイバーシティ・女性活躍カレッジ第1回」へ1名出席予定である。
			地域振興課	○県等主催の研修会、講座の情報を提供し、職員の参加促進に努めた。
69	次世代育成支援特定事業主行動計画・女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画の推進	職員自らが男女ともに育児休業や部分休業の取得、年次有給休暇取得率の向上によりワーク・ライフ・バランスを実践し、より多くの女性職員が政策・意思決定過程に参画できるよう全庁的な支援体制や職場環境整備を推進します。	総務課	○育児休業等が取得しやすいよう、職員や職員の配偶者の出産にあたり、制度説明を行うとともに、環境整備に努めている。 平成29年9月30日現在の育児休業等取得者 育児休業9名、育児短時間勤務3名、部分休業9名(全て女性であり、男性取得者0名) ○年次有給休暇取得率の向上のため、機会をみて取得促進の通知をしている。
			地域振興課	○県等主催の研修会、講座の情報を提供し、職員の参加促進に努めた。
70	職務・職場の固定的性別役割分担意識の見直し	職務・職場で固定的な性別役割分担が行われないよう、職員等に対して継続的に啓発を行います。	地域振興課	○県等主催の研修会、講座の情報を提供し、職員の参加促進に努めた。

主要課題4 男女共同参画を推進するための条例の整備

番号	具体的施策名	事業内容	担当課	平成29年度中間報告(事業概要・取組の実績・進捗状況、参加者数等)
71	(仮称)男女共同参画推進条例の検討	男女共同参画社会の実現に向けて、市全体の取組の姿勢をより明確にするとともにプランの実効性を高めるため、男女共同参画推進条例の制定に向けて検討を進めます。	地域振興課	○男女共同参画推進条例制定に向けて、情報収集を行っていく。